

4 月 13 日 ソロモン諸島の地震

2014 年 4 月 13 日 05 時 14 分（日本時間、以下同じ）にソロモン諸島の深さ 29km で Mw7.6 の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は、東北東-西南西方向に圧力軸を持つ型であった。さらに同日 21 時 36 分にもソロモン諸島の深さ 35km で Mw7.4 の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

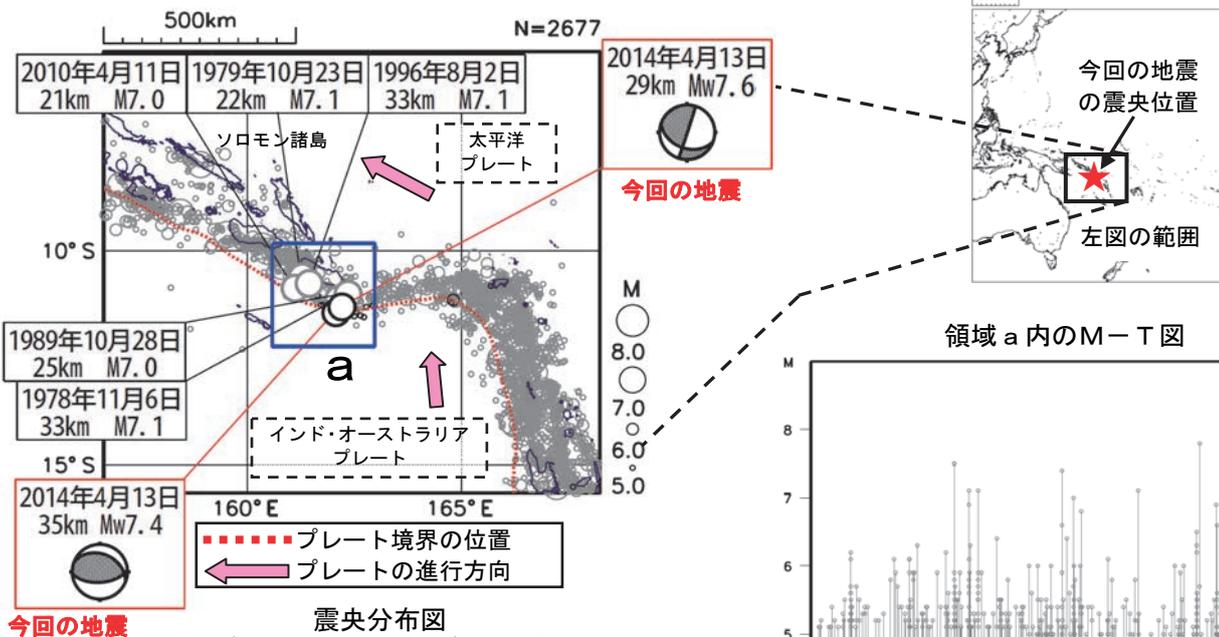
気象庁は 05 時 14 分の地震について、同日 07 時 19 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。また、21 時 36 分の地震について、同日 23 時 31 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。05 時 14 分の地震により、ソロモン諸島のラタとバヌアツのルーガンビルでともに 3 cm の津波を観測した。また、21 時 36 分の地震では、ニューカレドニアのリファー島で 16cm、バヌアツのルーガンビルで 8 cm の津波を観測した。

1963 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M7.0 以上の地震が時々発生している。

1900 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（左下震央分布図内）では、M7.0 以上の地震が頻繁に発生しており、2000 年 11 月 16 日に M8.2、M7.8 の地震、11 月 18 日に M8.0 の地震が発生するなど、M8.0 前後の地震が連続して発生することがある。

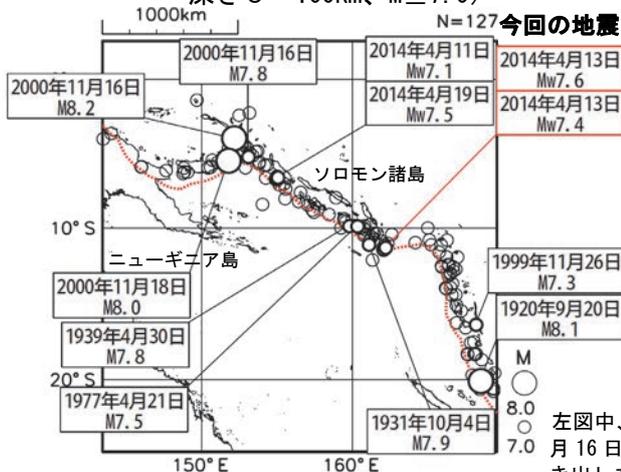
震央分布図

(1963 年 1 月 1 日～2014 年 4 月 30 日、深さ 0～300km、 $M \geq 5.0$) 2014 年 4 月の地震を濃く表示

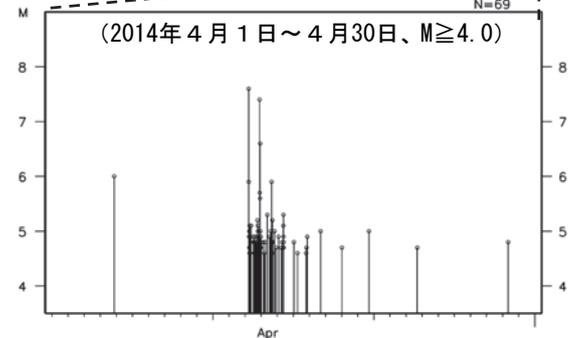
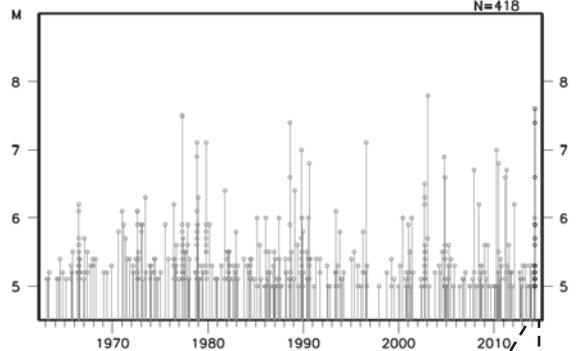


震央分布図

(1900 年 1 月 1 日～2014 年 4 月 30 日、深さ 0～100km、 $M \geq 7.0$)



領域 a 内の M-T 図



左図中、今回の地震、4 月 11 日の Mw7.1、4 月 19 日の Mw7.5 の地震、2000 年 11 月 16 日の M7.8 の地震、M8.0 以上の地震と、10 人以上の被害を生じた地震に吹き出しを付けた。

※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。1900 年～1962 年の震源要素は国際地震センター（ISC）による。その他の震源要素は米国地質調査所（USGS）による。海外の津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2014 年 4 月 30 日現在）。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) *より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.